

研究課題名：	転移性尿路上皮癌を対象とした臨床転帰に関する多施設共同後方視的研究
所属（診療科等）：	公立昭和病院 泌尿器科
研究責任者（職名）：	塚本 哲郎（泌尿器科部長）
研究代表者（所属）	藤井 靖久（東京医科歯科大学病院 泌尿器科教授）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 上西 紀夫
研究期間：	2023 年 1 月 30 日～2027 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	近年、転移性尿路上皮癌の治療は、キイトルーダ（抗 PD-1 抗体薬）やパドセブ（抗体薬物複合体）の登場によって大きく様変わりしようとしています。これら薬剤の保険承認の根拠は国際的な大規模研究に基づくものであります。しかしながら、これらのデータを収集した診療状況と本邦における診療状況とは大きく異なっている可能性があります。そのため、本研究では、多施設観察研究として転移性尿路上皮癌の方の治療内容および経過について評価をさせていただくことと致しました。本研究により、転移性尿路上皮癌に対する治療の本邦における現況が明らかとなることが期待されます。
研究内容：	●対象となる患者さん 2010 年 1 月 1 日以降、転移性尿路上皮癌と診断された方 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 診療経過、画像検査、採血結果、病理検査結果など ●提供する試料・情報の取得方法 診療録より情報収集 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 診療録より得られた情報は匿名化したものをデータベースとし、パスワードロックをかけて研究代表機関に送ります。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 東京医科歯科大学病院泌尿器科教授 藤井靖久、同講師 田中 一、埼玉県立がんセンター泌尿器科部長 松岡 陽、がん研有明病院泌尿器科部長 米瀬淳二、さいたま赤十字病院泌尿器科部長 野呂 彰、がん・感染症センター都立駒込病院腎泌尿器外科部長 古賀文隆、土浦協同病院泌尿器科部長 酒井康之、JA とりで総合医療センター泌尿器科部長 奥野哲男、国立国際医療研究センター国府台病院泌尿器科部長 長浜克志、都立大塚病院泌尿器科尿路結石センター部長 高沢亮治、大森赤十字病院泌尿器科部長 大塚幸宏、草加市立病院泌尿器科部長 鎌田成芳、多摩南部地域病院泌尿器科部長 矢野雅隆、獨協医科大学埼玉医療センター泌尿器科教授 齋藤一隆、公立昭和病院泌尿器科部長 塚本哲郎
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること 氏名：塚本 哲郎（泌尿器科） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912

【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）

総務課 042（461）0052 内線 2247

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）